

トンネル工事用仮設材

1. 風管損料

風管損料は下記による。

仮設材名	付属金具		規格	基礎価格	1現場当り標準損耗率	摘要
	名称	単位				
風管	ビニール風管	m	ファスナー型 口径600mm	-	50	吊金具含む。
	〃	〃	ファスナー型 口径700mm	-	〃	〃
	〃	〃	ファスナー型 口径800mm	-	〃	〃
	〃	〃	ファスナー型 口径900mm	-	〃	〃
	〃	〃	ファスナー型 口径1000mm	-	〃	〃
	〃	〃	ファスナー型 口径1100mm	-	〃	〃
	〃	〃	ファスナー型 口径1200mm	-	〃	〃
	〃	〃	ファスナー型 口径1300mm	-	〃	〃
	〃	〃	ファスナー型 口径1400mm	-	〃	〃
	〃	〃	ファスナー型 口径1500mm	-	〃	〃
	〃	〃	ファスナー型 口径1600mm	-	〃	〃
	〃	〃	ファスナー型 口径1700mm	-	〃	〃
	〃	〃	ファスナー型 口径1800mm	-	〃	〃
	〃	〃	ファスナー型 口径1900mm	-	〃	〃
〃	〃	ファスナー型 口径2000mm	-	〃	〃	

(注) 1)風管損料額は、基礎価格×1現場当り標準損耗率により求める。

2)基礎価格は局単価による。

2. 排水管、給水管損料

排水管、給水管損料は下記による。

分類コード	規格	基礎単価 ①	標準使用年数 ②	年間標準供用日数 ③	償却費率 ④	修理費及び損耗費率 ⑤	年間管理費率 ⑥	摘要
トンネル工事用 排水・給水管配管	呼径50A 呼径80A 呼径100A 呼径150A	(千円) (100m単価)	(年)	(日)		(%)	(%)	供用1日当たり損料額の算出については下記の式による。 $\text{①} \times \left(\frac{\text{④} + \text{⑤}}{\text{②}} + \text{⑥} \right) \times \frac{1}{\text{③}}$ ※有効数字3桁 (4桁目四捨五入)
		-	3.4	310	0.95	35	5.0	
		-	〃	〃	〃	〃	〃	
		-	〃	〃	〃	〃	〃	
		-	〃	〃	〃	〃	〃	

(注) 1)本損料はトンネル工事用に使用するため、豪雪地域補正は行わない。

2)基礎価格は物価資料等による。

3)基礎価格には継手を含む。

粗面形成装置損耗費

区 分	装着機械名	基礎価格 標準 (円/組)	耐用時間 (Hr)	運転1時間 当り損耗費 (円)
タ イ ン	除雪トラック	58,500	21	2,786
	除雪グレーダ	55,900	21	2,662
	凍結防止剤散布車	53,200	21	2,533

[注] 小形除雪車に装着している粗面形成装置損耗費は別途考慮する。

自動排雪カウンタ装置

規 格	単 価
ダンプトラック用	54円/Hr

タイヤチェーン損耗費表

名 称	対 象 機 械	基礎価格 (千円)	耐用時間 (Hr)	運転1時間 当り損耗費 (円)
タイヤチェーン	ホイールローダ (トラクタショベル) 排出ガス対策型 バケット山積容量 0.4m ³ スノーバケット付用	69.0	270	256
	バックホウ (ホイール型) 排出ガス対策型 バケット容量 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) スノーバケット付用	75.8	270	281